

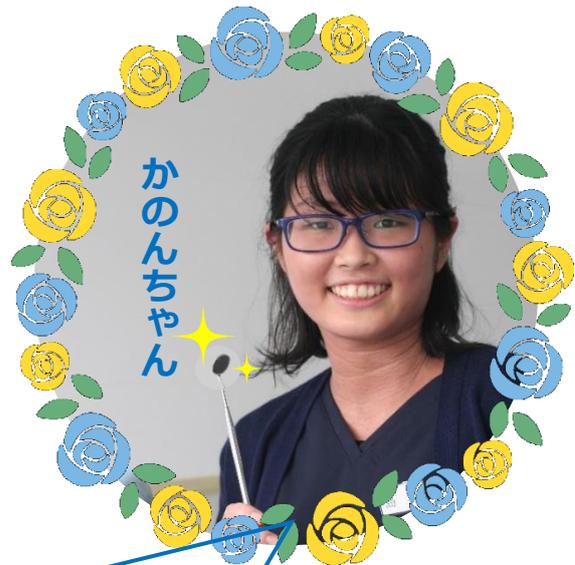
新人紹介

4月から私たちと一緒に働くことになりました！

まだまだ勉強中の2人ですが、今後ともよろしくお願いたします！



少しずつ出来るが増えてきて、働くことが楽しくなってきました。これからも頑張ります！



慣れないことも多いですが、早く一人前になれるよう精一杯頑張ります！

歯科情報

レントゲンではどんなことが分かるの？

歯が痛くて歯医者に行くと言っていいほど最初にレントゲン撮影をしますね。では、なぜレントゲンを撮るのでしょうか？

実は歯科の病気は、目で見て発見できたり、痛みが出て気付いたりできるものばかりではありません。歯を失う大きな原因は、虫歯と歯周病です。

虫歯は痛みがないまま、隠れたところで知らないうちに広がるケースの方が多いのです。肉眼では、歯の表面しか見ることができません。

一方でレントゲン撮影をすると歯と歯の間なども見る事ができ、隠れた虫歯も初期のうちに発見する事ができます！

また歯周病の進行具合も確認できます。歯周病で歯根を支えている骨が吸収してきていても、最初は痛みを感じません。痛みが出て気づいた時には、歯周病が進んで大事な歯を失うほど顎の骨が減ってきているかもしれません。

さらに、原因不明の歯の痛みも骨の中の病気が原因のこともあり、その発見のためにもレントゲンは欠かせません。お子様の場合は生え代わりの時期に永久歯の状態なども確認できます。

このように歯科でレントゲンを撮ることは診断に非常に重要な項目です。

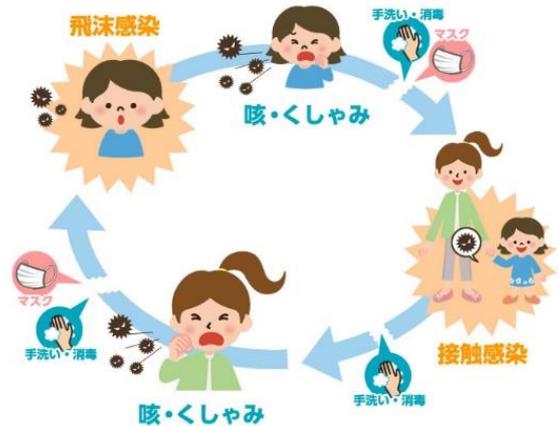
歯が痛い時だけでなく、検診の際、1～2年に1回は撮影することをお勧めします。



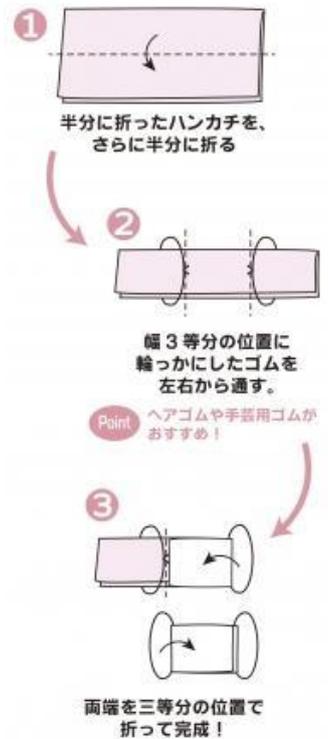


新型コロナウイルス感染症が猛威を奮っており、行動を自粛せざるを得ない日々が続いています。コロナ対策については連日ニュース等で報道されていますが、今回は改めて新型コロナウイルス感染症と予防対策についてご紹介します。

そもそも新型コロナウイルス感染症とは、過去にヒトで感染が確認されていなかった新種のコロナウイルスが原因と考えられる感染症です。新型コロナウイルス感染症は現時点では、感染者の飛沫（くしゃみ・咳・つばなど）と一緒にウイルスが放出されたことにより他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染する「飛沫感染」と、感染者がくしゃみや咳を手で押さえた際にウイルスが付着した手で周りの物に触れ、他者がその物に触れると手から口や鼻を經由して粘膜感染する「接触感染」の2つが感染要因として挙げられます。



新型コロナウイルス感染症対策の基本は「手洗い」と「マスクの着用を含む咳エチケット」です。まず「手洗い」は、小まめに石鹸と流水で手を洗い、アルコール手指消毒剤を用いて手指消毒を行い、手を清潔に保ちます。ドアノブや電車のつり革などに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。特に外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などは小まめに手洗いを行って下さい。次に「マスクの着用を含む咳エチケット」は、主に咳やくしゃみが出ている時に他者にうつさない為に行います。マスクは咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ効果が高いとされています。咳やくしゃみの症状がある人は積極的にマスクを着用しましょう。しかし、連日のマスク不足によりマスクが手に入りにくくなっており、外出時にマスク着用が難しい方もおられるかと思えます。その場合は簡易ではありますが、右図のようなハンカチで簡単にできるハンカチマスクも咳エチケットの一つとして有効かと思えます。あくまで簡易のもので、市販のマスクがあればそちらを着用して下さいね。当院では新型コロナウイルス感染症予防対策として、患者様が入れ替わるごとに待合室をアルコールで消毒し、院内の医療器具は手術で使う器具と同レベルの滅菌を行っています。また院内スタッフにも行動制限を徹底しています。



まだまだ不安な日々が続きますが、手洗い・咳エチケットをしっかりと行い、感染を未然に防ぎましょう！

JUN 歯科クリニック コンシェルジュ 小竹萌

当医院での新型コロナウイルス感染症対策について、HP、ブログに掲載しております。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



JUN 歯科クリニック

TEL・FAX 087-813-2123

〒760-0054

高松市常磐町 2 丁目 8-10 Macrophage Bldg

JUN インプラントセンター

TEL 087-813-2331

サンポート歯科

TEL・FAX 087-851-5545

〒760-0011

高松市浜ノ町 63-2 Blue Box